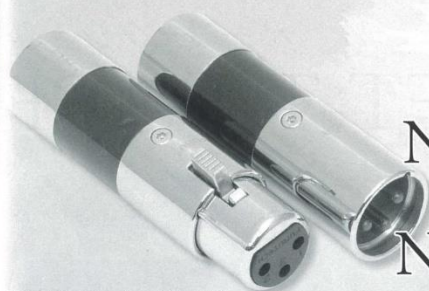


MJ (無線と実験)  
2023 No. 1209 - JAPAN



特集 最新オーディオアクセサリ 11種の試聴



左がNCF Clear Line-XLR (F),  
右がNCF Clear Line-XLR (M)

### フルテック ラインオプティマイザー NCF Clear Line-XLR

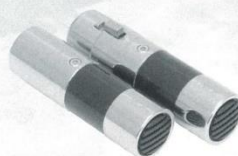
税込価格 ¥39,380 1個

### NCF Clear Line-RCA

税込価格 ¥28,380 1個



NCF Clear Line-RCA



ハウジング後部には表面積を増やすために凹凸の付いたNCFエンドカバーが取り付けられている

#### 資料請求先

フルテック株式会社 MJ11係  
〒142-0041 東京都品川区戸越3-9-1 フルテックビル  
Tel. 03-6451-3941 <https://www.furutech.com/>

フルテックは静電気と振動を低減するNCF素材のアクセサリを次々と発売している。今回は新製品として、音質を最適化するラインオプティマイザー、NCF Clear Line-RCAと同XLRを発売した。本製品はCDプレーヤー、DAC、プリアンプ、プリメインアンプなどの空き端子に設置することによって、S/Nの改善、音のディテール向上、埋もれていた音源本来の魅力を引き出すことを目的としたアイテムだ。その形状は、実に高級感がある。

その主たる構造を紹介しておこう。本体は、同社のNCF製ラインコネクター、CF-102NCF、CF-601M NCFなどの構造を踏襲し、ピン絶縁体とピンの中心にNCF材を採用している。ハウジング（外装）には、制振性の高いステンレス材を使用。その表面を特殊なNCFカーボンファイバー層など4層で仕上げ、表面積を増やすために凹凸の付いたNCFエンドカバー（本体のキャップ）までも設置。これは制振効果を高めると同時に、NCFの静電気除去性能と仮想アース的なノイズ除去性能を高めるために、本体の低インピーダンス化を図ったのではないかと推察される。

電気的にはセラミックコンデンサーを2個使用し、信号のホットとコールド間に接続していると推察され

る。これは、内部の誘電体がノイズを吸収することを利用したもので、音質の追求で数々のコンデンサーを試したとのこと。微細振動低減のために、コンデンサー表面にはシルバーの特殊制振塗料でコーティングも行っている。さらに超低温処理および特殊電磁界処理である $\alpha$ -Processを全体に施している。

実際にNCF Clear Line-RCAを真空管プリアンプのRCA出力端子に使用したが、音質は明らかに変化した。ヴァイオリン・ソナタを再生すると、音の強調感が和らぎ、繊細で柔らかな音質が加わり、自然な立ち上がりか聴けた。これはノイズに埋もれそうな超微弱音がヴァイオリンやピアノに付加されたからだと推察される。音の透明度も向上し、録音場所の空気感もよく再現された。

次に同製品NCF Clear Line-XLR (F) を本誌試聴室常設のDACアナログ出力端子に試したが、前述と同様の効果が得られた。これに加えて、XLRデジタル入力端子にNCF Clear Line-XLR (M) を加えると、驚くほど高解像度な空間描写性と滑らかな音質が得られた。これらはハッキリとした違いがあり、特にアナログ出力での使用が効果的だ。また使用する数を増やせばさらに効果が増す。(角田郁雄)